

令和4年度 第1回学校運営協議会 議事録

美加の台小学校 会議室

1. 学校長あいさつ

➡学校運営協議会の在り方について、規約や実施要項を踏まえて再確認…(5)で詳細に提案、協議した。

2. 会長あいさつ

➡コロナ感染拡大のため、集合型は大変久しぶりの為、再び顔を合わせる事ができたことがうれしい。今年度も子どもたちのために尽力していきたい。

3. 副会長あいさつ

➡学校長の方針を聞き、協議会としてステップアップしていきたい。大人がわくわくすれば、子どももわくわくするのではないか。そんな取り組み・実践をしていきたい。

4. 自己紹介（委嘱状等交付は次回）

➡各委員より、所属団体の近況を含め報告があった。

➡健全育成会のイモ苗植えに20名ほど応募。10月に収穫を予定している

➡夏祭り中止（3年目）

➡ウォークラリー、ポーリングは実施予定

5. 学校経営方針および学校運営協議会規約について

➡教育計画を資料として、経営方針を説明。

➡運営協議会の在り方について再認識

・学校運営に関し、教員以外の視点を交えた協議を重ね、学校教育の充実を図る。

・学校、子どもの課題を共有し、必要に応じて実行委員会を設置し、取り組みを行う。

→「取り組み在りき」ではなく、実態・課題を踏まえたものとするため協議を重ねた上で実行に移していく。

→活動が軌道に乗り、自立しているものは継続していく。

→会議の度に、学校運営の主な教育活動について示し、その改善点や新たなアイデア等を協議し、反映させていく。

➡学校自己診断の結果を踏まえ

・「年下の子に優しく接する事ができている」の肯定的回答の割合が大きい

→たてわり活動を重ねてきている事の成果。コロナ前に学校へたくさん訪れていた頃にも感じたが、継続されていることが嬉しい。

・読書量に開きが生じている

→カエル文庫の成果はどうか？たくさん集まったが、劣化しているものも多く、児童が手に取りにくい様子も見られた。学級文庫として設置する上での「選書」の基準が難しい。

→家庭における読書習慣・環境に左右される。保護者への啓発活動の必要性を感じる。

・「学校は～について適切に指導している」という設問に、「わからない」と回答する割合

が比較的高い。

→学校の取り組みが保護者に十分に伝わっていない。文書での周知には限りがあるが、他の媒体も活用しながら、発信は努めていく。

・「すすんで挨拶をしている」の肯定的回答が多かったが…

→「すすんで」は実態と合っていない。呼びかけには応じるが、児童から自発的には出来ていない。朝会等で学校長から全児童に投げかけ、少しずつ「すすんで」が広がってきているので、教職員が同じ意識で日々指導していく。

## 6. 今年度の活動について

➡わくわくクラブは継続。学校の担当者と打ち合わせをする窓口を決定した。(わくわくクラブ実行委員会) →辻さん、中谷さん、喜多川さん、吉田さん

## 7. 情報交換等

➡授業参観、校外学習について報告

➡感染対策を講じながら、制限により実践できていなかった学習活動を再開していることを報告。

➡研修会の案内

## 8. その他

### ①第2回以降の会議（案）

7/12（火）

9/9（金）参観後

12/15（木）

2/13（月）

### ②授業参観

6月11日(土) 2.3限 9:40~10:25, 10:45~11:30

9月9日(金) 5限? 1:55~2:40

10月16日(日) 運動会

2月9日(木) 学習発表会

### クラブ活動日程予定（水曜日）

14:55~15:40

① 5/18 ……担当教員で

② 6/8 ……担当教員で

③ 9/14 ……

④ 9/21 ……

⑤ 10/19 ……

⑥ 11/6

⑦ 12/14

⑧ 1/18

⑨ 1/25

⑩ 2/8